千種区田代学区

災害避難行動マップ

わが家の指定緊急避難場所・指定避難所

施設名称	指定緊急避難場所※1				指定※2避難所
	洪水・内水氾濫	土砂災害	地震の揺れ	大規模な火事	
❶田代小学校	○	○	グラウンド	×	○
❷城山中学校	2階以上	2階以上	グラウンド	×	○
❸田代コミュニティセンター	○	○	○	×	○
❹椙山女学園	緊急避難には使用しない！				○

※1 **命を守るため**、災害の危険から**まずは逃げる**ための場所
※2 災害後、自宅が被災して**帰宅できない場合に、生活するための施設**　高見小学校

凡　例

- 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- 主なAED設置場所
- 応急給水施設（地下式給水栓）
- 地域防災協力事業所 ※1
- 下水道直結式トイレ
- 公衆トイレ
- 公衆電話（屋外）
- 災害応急用協力井戸（事務所）※2

※1 災害時に地域に対して支援協力していただける事業所　※2 災害時に生活用水（飲み水を除く）を提供していただける事業所

愛知工業大学名電高等学校
瑞若スポーツセンター体育館
千種公園一帯
広域避難場所
千種生涯学習センター
水の歴史資料館
覚王山 日泰寺
一時避難場所の提供
山田石材合資会社
資器材の提供
愛知専門尼僧堂
集合場所の提供
ホテル ルブラ王山
集合場所の提供
医薬品・飲料水等の提供
宗教法人神慈秀明会
名古屋支部
集合場所の提供
㈱ヤマナカ
覚王山フランテ
集合場所の提供
池下駅
千種警察署
千種区役所
（改築中）
光明幼児園
集合場所の提供
❸田代コミュニティセンター
❶田代小学校
ティア覚王山
集合場所の提供
愛知学院大学
春岡コミュニティセンター
春岡小学校
<災害応急用井戸（事業所）>
㈲笹木商店
覚王山駅
<災害応急用井戸（事業所）>
㈲笹木商店
覚王山・アンジェ教会
集合場所の提供
❹椙山女学園
Honda Cars 愛知
田代本通店
一時避難場所、
救助資機材の提供
❷城山中学校
見付小学校
おおしま保育園
集合場所の提供
名大教育学部附属
中学校・高等学校
伊勝コミュニティセンター
川原小学校
児童福祉センター
伊勝小学校

縮尺　1：7,000
0　200　400m

「この地図は、名古屋市の承認を得て、名古屋都市計画基本図（令和2・3年度）を使用して作成したものです。承認番号　5指令住都計第54号」
JIS Z 8210 広域避難場所 避難所（建物）-4指定緊急避難場所・指定避難所の一覧表（屋内施設（区分）及び屋外施設）、名古屋市、クリエイティブ・コモンズ・ライセンス 表示4.0 国際

作成：田代学区連絡協議会　　作成支援：千種区役所・消防署　　作成時期：令和７年６月

【禁無断複製】© 2025 ZENRIN CO., LTD.

千種区　田代学区

世帯：11,419 世帯　人口：21,933 人　面積：1,882 ㎢　※令和７年３月１日現在の世帯数と人口より

住民のみなさまへのメッセージ

防災について、これだけは**「知ってほしい！」「守ってほしい！」**ことをまとめました！

災害は、いつ起きてもおかしくありません！

自分や家族の命を守るために、**必ず備えておきましょう!!**

これだけは「知っておこう！」

詳しくは、田代学区の**地区防災カルテ**でチェック！

災害が起こると、学区はどうなる？

地　震	震度：６弱　　液状化：一部地域でリスクあり 津波：なし　　地震火災延焼：広範囲でリスク高い
大雨・台風	内水氾濫：広範囲で0.3m未満（一部で0.3m～3m未満）の浸水 洪水：なし　　高潮：なし
土砂災害	警戒区域：一部あり（北東部）

学区内の避難施設は、どこ？

田代小学校や**城山中学校**などがあります。
詳しくは、**表面の「災害避難行動マップ」で確認**しよう!!



これだけは「守ろう！」

備蓄については、**防災ガイドブック** P８～10をチェック！

各家庭で、事前に備える！

●**食料・飲料水**（ひとり１日３ℓ）・**非常用簡易トイレ**を**７日分**！
これらは、**生きていくうえで必ず必要**です!!
※**自分や家族で必要なものも用意**しよう！
●備蓄のうち**３日分**は、すぐ持ち出せる**非常持出しリュック**へ
●**家具を**壁や天井に**固定して、転倒を防止**しよう！



集合住宅では、他の居住者に迷惑をかけない！

●排水管の安全を確認するまで、**絶対に水を流さない！**
⇒**下の階で汚水が逆流**してしまわないように！

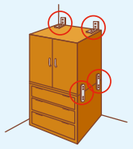
●バルコニーの**隔て板の近くに物を置かない！**
⇒**緊急避難の妨げ**にならないように！



地震への備えと対応

日頃の備え

- **家具の転倒防止などの耐震対策**
- **食料・飲料・簡易トイレなどの備蓄・非常持出品の準備**
- **隣近所と顔の見える関係づくり**
- **災害が発生した場合のシミュレーション**
  - 自宅内の棚や窓ガラス等から身を守る場所はどこか
  - 自宅周辺の危険物・高い場所・広い場所は何かあるか
  - 家族の集合場所や連絡方法（災害用伝言ダイヤル171やSNSなど）を確認



家族が離ればなれのとき　家族の集合場所

↓

激しい揺れ
（あわてない！冷静に）

- 机の下などで頭を守り揺れがおさまるまで待つ
- 安全に消せる場合は火を消す
- 家具や家電の転倒や落下、ガラスの破片などに注意



提供：効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議

↓

揺れがおさまった

- 火の元の確認、電気のブレーカーを落とす、ガスの元栓を閉める。出火したら逃げ口を背にして初期消火
- 家族の安否・自宅の被害状況を確認
- 非常持出品の確認、万が一の避難の準備



↓

組内で安否確認・救助

- 隣近所に声をかけて安否確認
- 生き埋め者の救助活動・ケガ人の手当
- 助けが必要な場所に応援を求める



↓

一時集合場所へ集合
（安否情報を持ち寄る）

あらかじめ町内会・自治会に確認！

- 町内の安否確認、被害情報の共有
- 救助活動や避難支援の協力



↓

自宅が危険なら…
指定緊急避難場所へ避難

ブロック塀や建物の倒壊に注意し、安全なルートを通ってできるだけグループで避難

表のマップを参考に記入しましょう！

余震が続くとき　最寄りの避難先

- 小学校のグラウンドなど屋外の広くて安全な場所

火災が発生したとき　最寄りの避難先

- 広域避難場所など火災の延焼から身を守ることができる場所

↓

震災の危険解消

自宅での生活が可能か

○ → **在宅避難**

× → **指定避難所**

参考　**自宅が危険な状況とは？**

- 自宅が傾いたり、亀裂が入っていて倒壊しそう
- 家中に物が散乱していて動くと非常に危険
など

自宅外へは原則「徒歩避難」。車は使わないで！



車の渋滞、道路の破損、停電による信号の滅灯など、車での避難には障害がつきものです。**自宅外への避難は、原則「徒歩」**にしましょう！

【東日本大震災での主な事例】
○**車の台数や通行止め地点が多く**、渋滞が発生した
○**道路のひび割れや液状化、マンホールの隆起**により、通行できなかった

出典：H23東日本大震災における避難行動等に関する面接調査（住民）／内閣府、気象庁、総務省消防庁